

現在NASやサーバをご利用中の皆様へ メンテナンスは行っていますか？

NAS（ネットワーク アタッチト ストレージ）とは

比較的安価で手軽にデータを保存・共有することができるネットワーク対応ハードディスクの総称です。

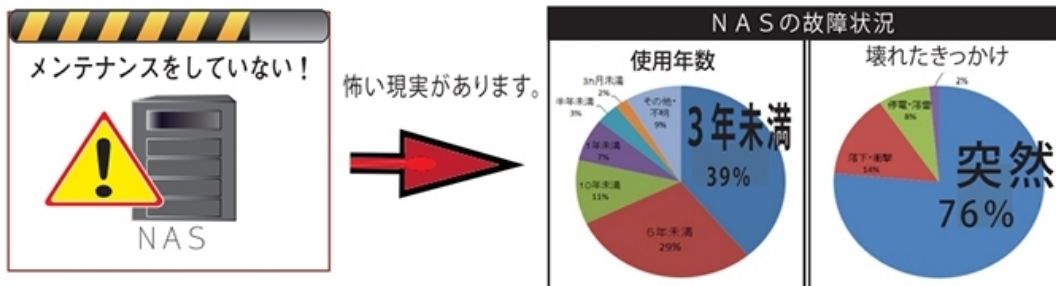
RAID（レイド）の設定や、ネットワーク設定も簡単に行うことができ、素晴らしい製品なのですが

多くの場合、初期設定の状態でも RAID 構成にて使用することが出来るために、「管理・メンテナンス不要」と誤解されることも多く、メンテナンスをせずに運用されているケースが多く見られます。

NASの故障状況

ある調査ではNASの故障状況の内、3年未満に故障したという事例が39%。5年未満に故障したという事例が29%という結果が出ています。そのうち7割強が「突然故障した」と回答しています。以下がその故障事例です。

- フォルダは表示されるがデータにアクセス出来なくなった。昨日まではアクセスできていた。
- エラー発生の為HDD交換したがRAID再構成中に障害が発生しファイルが読み取れない状態になった。
- 突然再起動が始まり、再起動が延々と繰り返される状態になった。
- 突然の停電が発生し、その後NASが起動できなくなった。
- ビル全体が停電予定のため電源を落とし、その後起動させたが起動できなかった。



NASには(HDD)ハードディスクドライブが多数搭載されています。

HDDは非常に故障率の高い部品で、多くの場合NASでは、HDDを複数搭載し1つのHDDが故障しても稼働する仕組(RAID:レイド)を構築しています。

しかし、故障率の多いパーツを複数搭載することは「機器全体の故障率を上げてしまう」こととなります。



1台のHDD障害発生後のリビルド (RAIDの再構築) は大変危険です。

NASには通常、同じ工場で生産・出荷された同じ種類のHDDが搭載されています。

その内1台のHDDが「故障した」ということは同じ環境で同様に使用された他のHDDも「故障に最も近い状態」である可能性が高く、その状態でリビルドを行えば残りの2台目3台目のHDDも故障してしまい復旧不可能になる場合があります。

最適な環境をご提案します。！ご相談ください！

株式会社オフィスサポート

電話 095-850-1142 FAX 095-850-2017

メール info@offices.jp

URL http://offices.jp

担当： 村川 仁